

品川区 ハザードマップ等に関するよくあるお問い合わせ

Q. 品川区で作成しているハザードマップの種類は。

A. 「品川区浸水」「多摩川洪水」「高潮浸水」「津波」「土砂災害」の五種類です。

Q. 上記のハザードマップには、「内水」「洪水」「高潮」の内容を含んでいるか。

A. 「品川区浸水」「多摩川洪水」「高潮浸水」にそれぞれ含んでいます。

Q. 全て水防法に基づき作成されているハザードマップか。

A. 「品川区浸水」は、東京都の「城南地区河川流域予想区域図」に基づき作成しているものであり、その区域図には河川氾濫(外水)と内水が含まれていますが、河川氾濫部分(赤と紫の区域)は水防法に基づく「洪水」のハザードマップ、内水部分(それ以外の区域)は水防法に基づかないハザードマップとなります。雨水出水(内水)のハザードマップはありません。

Q. 各ハザードマップの作成年月日は。

A. 「品川区浸水」「多摩川洪水」「高潮浸水」「津波」は平成31年3月、「土砂災害」は令和元年12月に作成・発行しています。
※各ホームページ上の更新日は、そのページの更新日を示しています。

Q. ハザードマップの更新予定は。

A. 現在のところ更新予定はありません。ホームページに掲載している情報が最新のものになります。

Q. 想定される浸水の深さがわかりにくい。

A. ISO等の基準や色覚障がいのある人への配慮により、国土交通省の示す手引きにより配色を行っております。東京都建設局の「浸水リスク検索サービス(https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/chusho_seibi/index/menu02.html)」より、他の配色での浸水予想区域図をご覧いただけます。

Q. 特定の住居の浸水想定深を教えてください。

A. 区民の皆様幅広く浸水リスクについて知っていただくために作成しているハザードマップであるため、特定の住居についての浸水想定深や区域内か否か等についてのお答えはいたしかねます。ご自身でハザードマップをご覧いただくか、上記「浸水リスク検索サービス」をご利用ください。

Q. 品川区浸水ハザードマップ内の浸水実績(青の区域)について。

A. 品川区で特に浸水実績が多かった年の実績を地図上に掲載しています。あくまでその区域内で発生したことを表しているのにとどまるため、特定の住所や住居の浸水実績のお答えはいたしかねます。

Q. 造成宅地防災区域・津波災害警戒区域に該当するか。

A. 品川区内では、上記区域の指定はありません。